

2013年8月26日

<お客様各位>

アドレス時の安心感を生む“ビッグヘッド”と“グースネック”

## 『HONMA サンドマスター』 8月26日 発売

往年の名器「PP ウェッジシリーズ」を数量限定にて復刻

バンカー脱出に適した新設計シャフト『チタンカーボンエボリューション』を装着

株式会社本間ゴルフ

株式会社本間ゴルフ（本社：東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー35F、代表取締役社長：西谷浩司）は、サンドウェッジ『HONMA サンドマスター』を2013年8月26日（月）より、1,100本限定で、全国の本間ゴルフ直営店および本間ゴルフ製品取扱店にて発売いたします。

『HONMA サンドマスター』は1980年代後半に発売され数多くのツアープロやトップアマチュアなどに使用された名器「PP ウェッジシリーズ」を復刻し、“アドレス時の安心感”をテーマにしたサンドウェッジです。大ぶりのヘッドが構えた時の安心感を生み、さらにグースネックにすることで、ボールを運びやすくなり、ターゲットラインをイメージしやすいウェッジとなっております。さらに、新設計のウェッジ専用シャフト『チタンカーボンエボリューション』を装着。シャフトの先端最外層にチタン繊維を綿密に巻きつけることで、スチールシャフトのような粘るフィーリングとオートマチックにヘッドが戻る感覚を感じていただけます。また、4層構造のストレート層により、スチールシャフトを上回る“しなり”を実現。砂を爆発させ脱出する、バンカーショットに適したシャフトとなっております。

『HONMA サンドマスター』では3種類のヘッド形状をご用意しております。HW-101はどなたにも使いやすいオーソドックスな形状。トゥのブレード側を盛り上げた形状のHW-102は、ボールを拾いやすく、フェースを開いた状態でも構えやすいモデルとなっております。HW-103は、ハンドファーストに構えた転がしのイメージにぴったりのモデルです。さらに、ボールを包み込むような形状のヘッドで、構えた時の安心感を一層高めました。お客様のゴルフスタイルにあわせ、お好みのモデルをお選びいただけます。なお製品概要につきましては次頁をご参照ください。



『HONMA サンドマスター』



新設計シャフト『チタンカーボンエボリューション』

### <本件に関するお問合せ先>

株式会社本間ゴルフ コーポレートコミュニケーションズチーム 担当：山本、大月、鄒(シュウ) TEL:03-6864-0020

### <掲載の際のお客様からのお問合せ先>

株式会社本間ゴルフ お客様相談窓口 TEL:0120-941-380 9:30-17:00 (土日・祝日除く)

### <ご掲載・写真・スペックデータ等に関するお問合せ先>

本間ゴルフ 広報事務局 共同PR株式会社 担当：杉浦、江頭、菅野 TEL:03-3571-5228

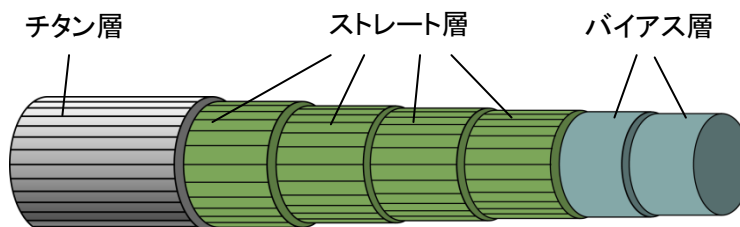
— 『HONMA サンドマスター』 製品概要 —

【製品名】	『HONMA サンドマスター』
【発売日】	2013年8月26日（月）
【価格】	1本 29,400円（税込）
【販売本数】	HW-101 限定300本 HW-102 限定500本 HW-103 限定300本

【スペック】

ヘッド素材／製法	軟鉄／鋳造		
ヘッド仕上げ	サテン仕上げ2層メッキ		
モデル	HW-101	HW-102	HW-103
ロフト(°)	58.0	58.0	58.0
ライ角(°)	64.0	64.0	64.0
長さ(インチ)	35.0	35.0	35.0
バランス・総重量(g)	D2・423	D2・423	D2・424

【シャフト構造】



【各モデルの特長】

<HW-101>



オーソドックスな形状ながら、ヘッドの大きさが構えたときの安心感を生み、バンカーや深いラフでのミスショットを軽減するモデルです。

<HW-102>



オーソドックスな HW-101 に比べ、リーディングエッジを丸め、トゥのブレード側を盛り上げた形状としました。ボールを拾いやすく、フェースを開いた状態でも構えやすいモデルです。

<HW-103>



ハンドファーストに構えた転がしのスイングにあわせたグースタイプ。ボールを包み込むような、全体が丸みを帯びた形状となっております。